

<一般質問報告>

春日市議会ホームページ
<http://www.city.kasuga.fukuoka.jp>

2018年6月 定例会

西春日原駅周辺整備事業について様々な角度から現状を確認し、春日原駅は本市の玄関口、顔であるため周辺自治会や商店街関係者のみでなく、広く本事業の進捗や情報を一般市民へ発信するとともに、本事業へ多くの市民の意見を反映できるようにすることを要望しました。

予算規模は？

約71億9000万円	内訳	西鉄天神大牟田線連続立体交差事業における本市負担金	約11億7000万
		西鉄春日原駅周辺整備事業	約60億1000万
西鉄春日原駅周辺整備事業は国の交付金も財源となっており実質的な市の持ち出し額			約31億7000万

駅周辺整備事業のコンセプトは？

福岡県が実施している連続立体交差事業について「市街地の一体化」

道路交通の円滑化・沿線地域の環境改善・高架下空間の利用・交通連結機能の4本柱
高架下空間の現時点での活用及び未定部分について

全長564m 駅舎部 247m
一般部 317m (春日原交番・自転車駐車場・変電施設予定 残り140m未定)

本市が実施している春日原駅周辺整備事業について「賑わいある空間を形成するための基盤づくり」

都市計画道路春日原駅前線等整備により、鉄道乗り換えの利便性の向上、歩行者等の安全性の確保

★ソフト面のコンセプトについては、今後関係所管と連携すると共に、官民連携の考えのもと、共通のイメージ構築を図っていく、との意向を確認しました。

2018年9月 定例会

待機児童解消のための保育士の確保について(持続可能な春日市の重要施策であり、強化を要望)
放課後児童保育の充実について(支援員の処遇改善・チャイルドクラブ第2クラブ舎設置要望)
小中学校エアコン設置とその使用状況について(健康と命を守る活用を要望)

2018年度 第1回文代エンパワーメントカフェ (通算9回目) 開催報告

5月24日(木) 10:00~
議会報告&意見交換の場として開催しました。

報告内容は？

- 3月議会での一般質問内容「春日市空き家等対策計画」について
対策計画の内容を確認、評価しながら、春日市の半数以上を占める集合住宅の空き部屋、増える商店街の空き店舗についても早期に対応するよう要望しました。
- 議会基本条例改正が制定以来8年目で実現したことについて(より市民に身近で進化した議会へ)
2016年度末、西川文代が所属する会派 衆政会(2017年4月よりみらい春日に改名し会派長に就任)
より議会運営委員会へ提案し、議運における検討を経て2018年3月定例会で改正案が可決されました。

意見交換内容は？

- 西鉄春日原駅連続立体交差事業及び駅周辺整備事業について
駅周辺宿泊施設・駅前商店街の活性化(角打・バル)・駅周辺の公共交通機関の利便性向上・図書館分館の設置。JR春日駅との一体計画・貸会議室・市の情報発信拠点・史跡名所案内・春日市らしさ・市民意見反映 など様々なご要望を頂きました。

★第2回文代エンパワーメントカフェでいただくご意見もあわせ、12月定例会一般質問に反映します。

